

令和5年度がん教育等外部講師連携支援事業
「がん教育外部講師派遣」の成果等について

★開催市町教育委員会より

成 果 等

- 地理的条件や専門医、病院不足等の保健・医療分野の課題を抱える本市において、本事業を活用し、専門医が児童生徒に直接指導（講話）していただいたことで、児童生徒の「がん」という病への正しい知識と今後の生活習慣の見直しについて考える大変有意義な機会であった。
- 講師が医療現場での経験を具体的に話されたことで、がんが身近な病気であり、治療の難しさや生活習慣における予防の大切さなど学ぶことができた。また、学校教育では学べない、遺伝子レベルでの話は、生徒たちにとって興味深く、見分を広める機会となった。
- がんの仕組みから予防対策、がんになった場合やがん患者とどのように接していくかなど、専門的な視点から多角的にご講話いただき、生徒のがんに対する理解が十分に深めることができた。
- 今後、生徒自身の行動化につながる内容であった。
- 保健の授業で既習した内容が、講演を聴くことによってさらに理解が深まる生徒が多かった。
- がんという病気を漠然と怖いものと捉えていたが、早期発見することの大切さや、がんになった場合の対処の仕方を知ることができた生徒が多かった。
- がん教育を通じて、命や人権を大切にすることに考えが広がった生徒が多かった。
- がん発症のしくみ、がんの原因や予防する方法、がんの治療、がん患者の理解についてなど、幅広く、がんに関する知識を得ることができた。
- 今後、生徒が自分の健康のためにどのようなことに気をつけて生活すべきか考えることができた。
- がんという疾患についての教育だけでなく、「いのちを大切にすること」とは自分と他人を大切にすることであるという人権教育につながる内容についても、心に響く話をしていただけた。
- 講師の話を教職員や市内養護教諭、市の関係課の職員も一緒に聴くことで、がん教育への理解や、文科省の教材を活用した子どもたちへの伝え方についても、学ぶことができた。
- がんは日本人の死因第1位であり、がんによる死亡者は増え続けているので、がんになるリスクを減らすために、生活習慣を整え、大人になったらがん検診を受ける等、自分にできることを心がけることが大切だとわかった。
- 事後アンケートから、児童のがんへの正しい理解が深まったと感じる。
- まずは「がんは誰でも起こりうるもの」という大前提の理解を年齢に応じて理解を深めることができた。その中から、生活習慣や生活環境等、自分や家族について振り返り、改善していこうとする姿勢が身についた。
- 「命の大切さ」「命の尊さ」について年齢に応じた学びを進めることができた。
- 緩和ケア認定看護師という、生徒にとってあまり認知のない方に話をしていただき、緩和ケアという仕事を知るきっかけになったと思う。
- 事後アンケートの「がんの学習は、健康な生活を送るために重要だ」の項目が、全員が「そう思う」に変わった。
- 具体例を交えた専門的な話を聞くことにより、生徒たちが生活習慣の見直しなど真剣に考えていた。
- 講師の先生が小学生にも、プレゼン資料を使いわかりやすく説明いただいたので、「がん」についての予防しようという気持ちになったのではないかと思う。児童もよく聞いており、するどい質問を行う児童もいて、話をよく聞いていたことがわかった。
- 参観した教師等も、知らないこともあり勉強になった。
- 保護者の参加が多かったことにより、健康課題解決に向けて意識が高まった。

<p>問題点・課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前、事後アンケートを実施したが、心の変容が見られない生徒もいたため、今後、保健体育の授業や、保健指導で理解を深めるよう学校に働きかけていきたい。 ・学校の職員の意識の向上。「がん教育推進のための教材 指導参考資料」は、授業の中で積極的に使われていない様子。カリキュラムとの関係もあると思うが、活用の仕方について検討する余地がある。 ・2～3名の保護者が参加したが、保護者の方々がもっと多く参加できるとよい。 ・インフルエンザが流行してしまい、急遽、校長室から各教室へ、オンライン配信で実施することになった。感染症が流行しやすい時期を避けて実施しなければならないと感じた。 ・市内養護教諭にも参加を呼びかけたが、感染症流行時期と重なり参加者が少なかった。 ・講師招へいして、講話で「がん教育」を終わらせることなく、講話をもとに各校での指導につなげたり、教職員同士での研修を深めたりする必要がある。 ・カリキュラムの横断的な取扱いを各校で進め、理解の定着を図らなければならない。 ・児童生徒、学校（地域）の実態に応じて、課題を見極めることが特に大切であることを感じた。そのためには、事前の予備学習の推進や講師との綿密な打ち合わせが必要である。 ・がん患者に対する緩和ケア、早期発見による治療などの内容はありましたが、がんにも種類があり、すぐに命に関わるものと関わらないものもあることも紹介しなければ、がん＝重篤な病気というイメージのままだと感じました。 ・児童に合わせた内容であったが、内容自体が多く、小学生にとっては、「がん教育」に絞った方が、さらに理解は深まると感じました。講師の方が話したい内容などの希望もあるとは思いますが、学校の要望に沿ったものにできるように、講師の方の理解や事前打ち合わせが必要だと感じました。 ・内容的には、高学年から中学校がふさわしいと思うが、バランスのよい食事や運動習慣等の生活習慣については、小学校の早い時期がよいと思う。低・中学年用のがん教育の事例も教えてほしい。 ・家庭と協力が欠かせないので、講師の日程の都合もあると思うが、授業参観等の親子参観での開催できればと思う。
<p>その他 御意見・御要望等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・予備日等の設定が可能かどうか。 ・がんの専門医として実際、がんに罹患されて、治療をされた方また、その方を支える家族の話をしていただくと、さらに生徒の心に響くものになると考えます。 ・来年度も同様か、それ以上の学校数が講師派遣事業に参加できるようお願いします。 ・提出書類の種類が多いので、少しでも簡略化できると学校からの申請の要望も増えるかと思えます。 ・生徒たちとやりとりする場面を設けていただいたおかげで、集中して聞く場面と、和やかな雰囲気に参加する場面とがあり、しっかりと学ぶことができた。 ・本市では、市の関係部局の事業でも「がん教育講師派遣」を行っている。県の事業と市の事業を活用しながら、少しでも多くの学校で専門医等の話を聴いて、更に学びを深める機会を広げていきたい。 ・小学校の段階で、専門医からがん教育の話を聞いたのは、大変意味深いと感じる。子どもたちのアンケートで、「体の調子が良くても、定期的に検査を受けることが大事だ。」の項目は、全員が理解していた。神代小学校には、今後がん教育を継続し、基本的な生活習慣の啓発を行ってほしい。次年度、またこのような事業があれば、他の学校にも勧めたいと思う。 ・がんについての正しい知識をもつことは、これからの生活習慣によって予防することにつながったり、定期健診を受けることで早期発見につながったりするため、多くの人ががん教育を受講することが大切であると感じた。

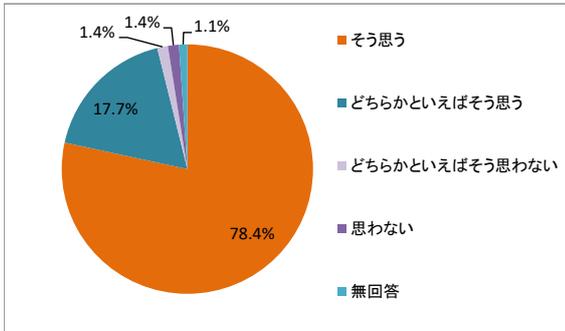
がん教育等外部講師連携支援事業 「がん教育外部講師派遣」 事前・事後アンケート集計グラフ

(1) 児童生徒に対するアンケート

1) がんについて当てはまるもの

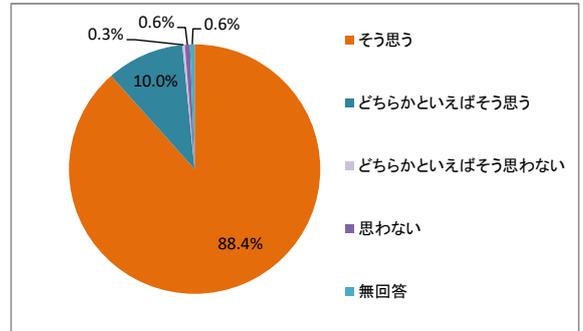
a がんの学習は、健康な生活を送るために重要だ (事業実施前)

	(単位：人)
そう思う	1544
どちらかといえばそう思う	349
どちらかといえばそう思わない	27
思わない	28
無回答	21



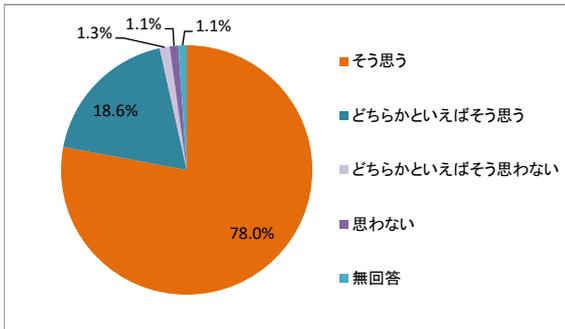
a がんの学習は、健康な生活を送るために重要だ (事業実施後)

	(単位：人)
そう思う	1645
どちらかといえばそう思う	186
どちらかといえばそう思わない	6
思わない	12
無回答	11



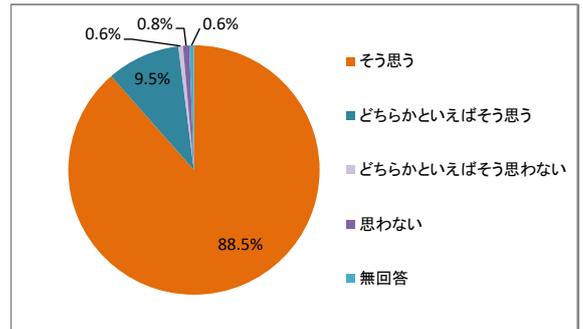
b がんの学習は、健康な生活を送るために役に立つ (事業実施前)

	(単位：人)
そう思う	1535
どちらかといえばそう思う	366
どちらかといえばそう思わない	25
思わない	22
無回答	21



b がんの学習は、健康な生活を送るために役に立つ (事業実施後)

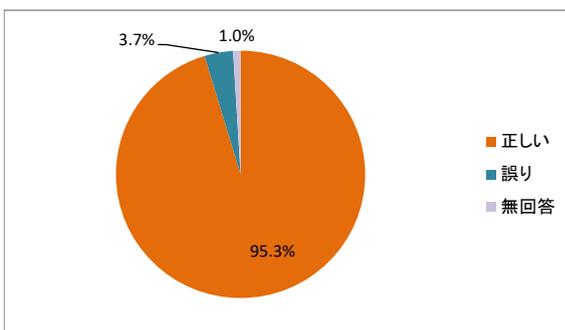
	(単位：人)
そう思う	1647
どちらかといえばそう思う	176
どちらかといえばそう思わない	11
思わない	15
無回答	11



2) がんについて当てはまるもの

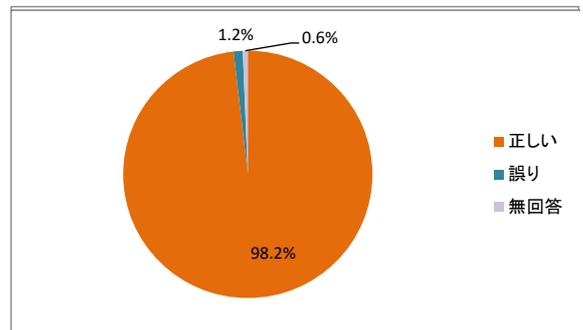
a がんは誰もがかかる可能性のある病気である (事業実施前)

	(単位：人)
正しい	1877
誤り	73
無回答	19



a がんは誰もがかかる可能性のある病気である (事業実施後)

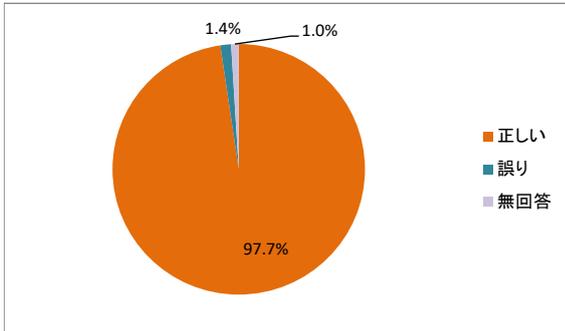
	(単位：人)
正しい	1826
誤り	22
無回答	12



b がんは進行すると、今まで通りの生活ができなくなったり、命を失ったりすることがある（事業実施前）

(単位：人)

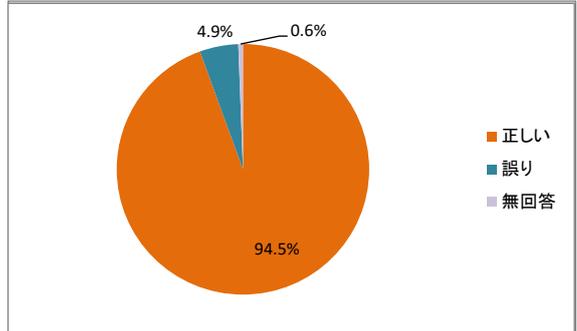
正しい	1923
誤り	27
無回答	19



b がんは進行すると、今まで通りの生活ができなくなったり、命を失ったりすることがある（事業実施後）

(単位：人)

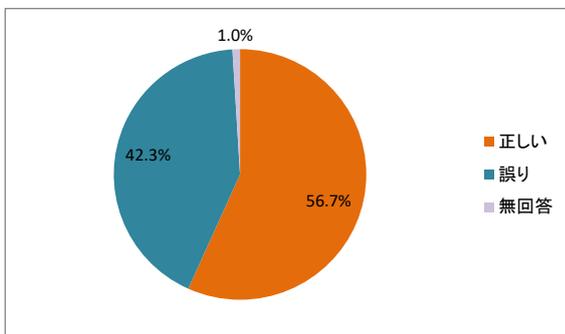
正しい	1757
誤り	92
無回答	11



c がんは日本人の死因の第2位である（事業実施前）

(単位：人)

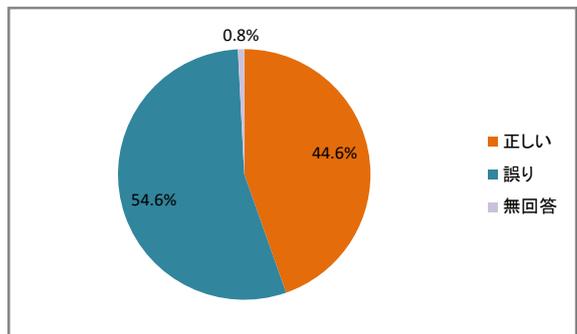
正しい	1117
誤り	833
無回答	19



c がんは日本人の死因の第2位である（事業実施後）

(単位：人)

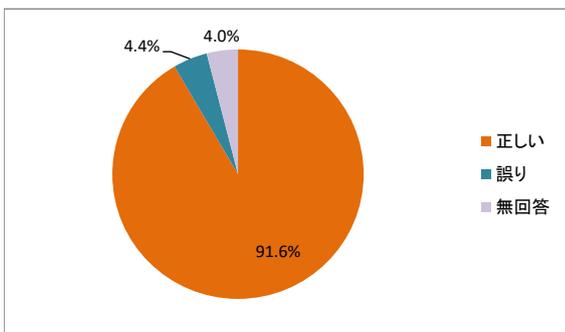
正しい	830
誤り	1015
無回答	15



d たばこを吸わないこと、バランスよく食事をする、適度な運動をすることなどによって、予防できるがんもある（事業実施前）

(単位：人)

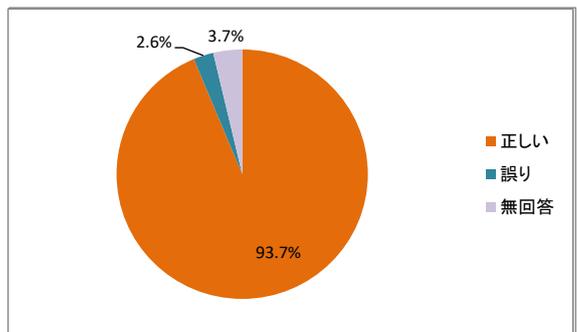
正しい	1803
誤り	87
無回答	79



d たばこを吸わないこと、バランスよく食事をする、適度な運動をすることなどによって、予防できるがんもある（事業実施後）

(単位：人)

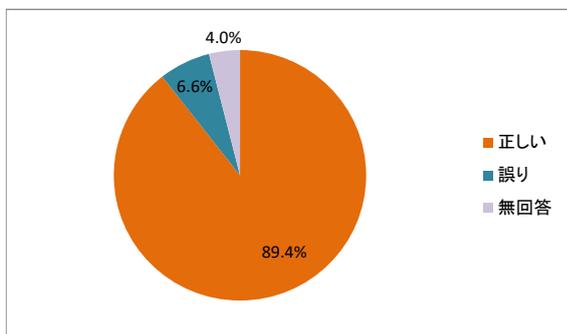
正しい	1743
誤り	48
無回答	69



e 早期発見すれば、がんは治りやすい（事業実施前）

(単位：人)

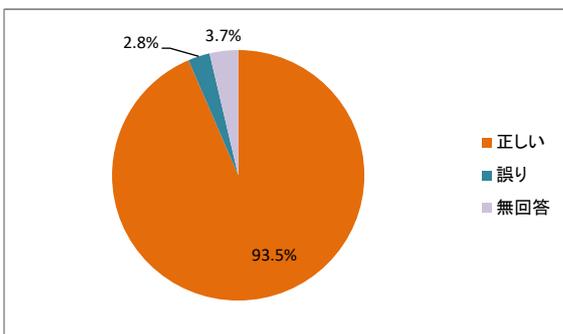
正しい	1761
誤り	130
無回答	78



e 早期発見すれば、がんは治りやすい（事業実施後）

(単位：人)

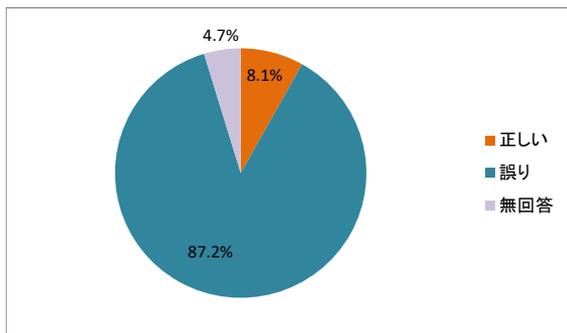
正しい	1740
誤り	52
無回答	68



f 体の調子が良い場合は、定期的に検診を受けなくても良い（事業実施前）

(単位：人)

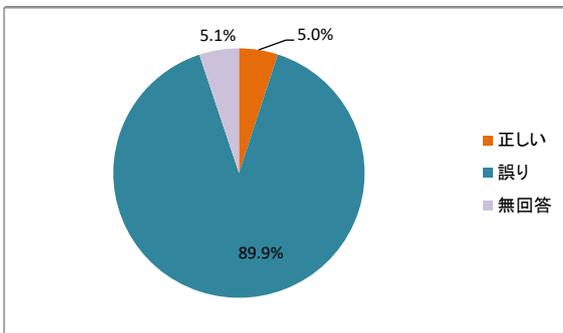
正しい	160
誤り	1716
無回答	93



f 体の調子が良い場合は、定期的に検診を受けなくても良い（事業実施後）

(単位：人)

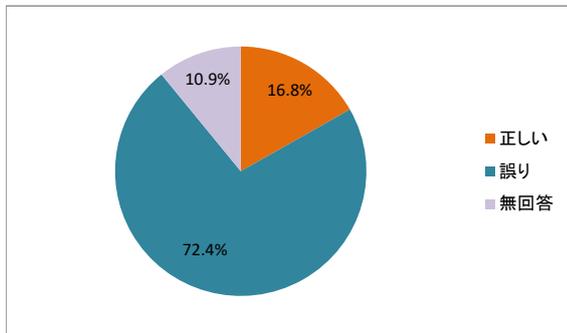
正しい	93
誤り	1672
無回答	95



g がんの治療法には手術治療しかない（事業実施前）

(単位：人)

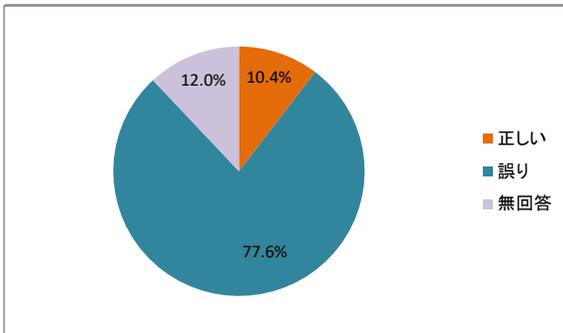
正しい	330
誤り	1425
無回答	214



g がんの治療法には手術治療しかない（事業実施後）

(単位：人)

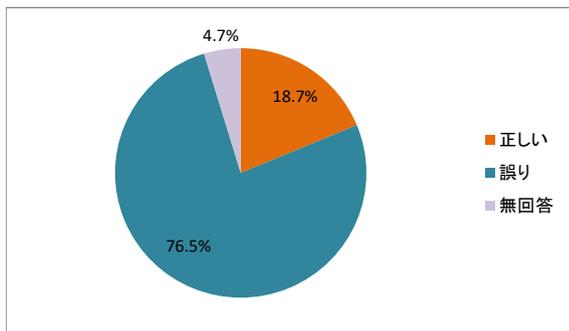
正しい	193
誤り	1444
無回答	223



h がんの痛みは我慢するしかない（事業実施前）

(単位：人)

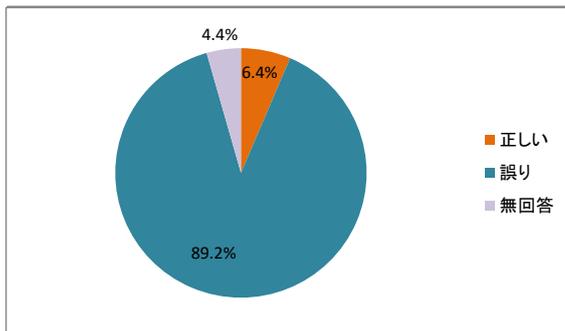
正しい	369
誤り	1507
無回答	93



h がんの痛みは我慢するしかない（事業実施後）

(単位：人)

正しい	119
誤り	1659
無回答	82

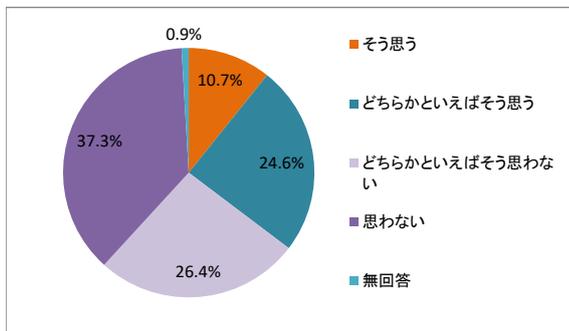


3) がんについて当てはまるもの

a 自分はがんにならないと思う（事業実施前）

(単位：人)

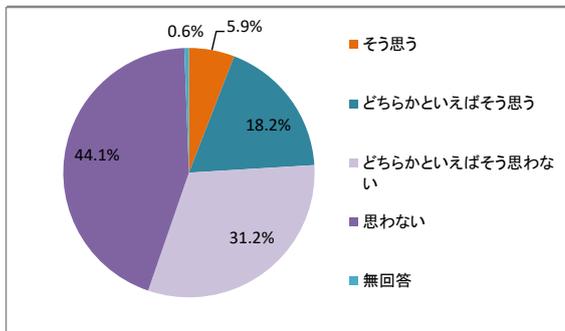
そう思う	211
どちらかといえばそう思う	485
どちらかといえばそう思わない	520
思わない	735
無回答	18



a 自分はがんにならないと思う（事業実施後）

(単位：人)

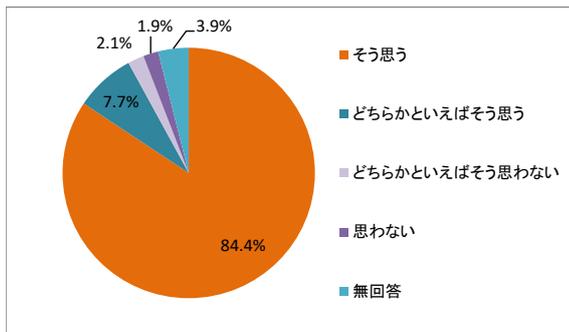
そう思う	109
どちらかといえばそう思う	338
どちらかといえばそう思わない	581
思わない	821
無回答	11



b 将来、たばこは吸わないでいようと思う（事業実施前）

(単位：人)

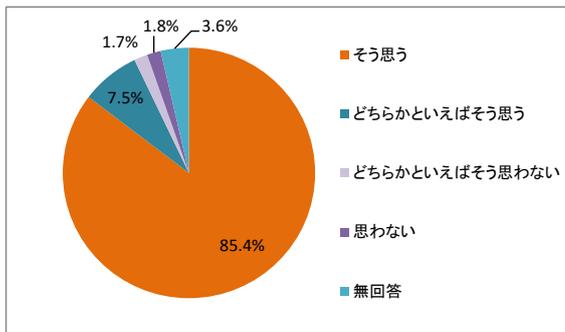
そう思う	1661
どちらかといえばそう思う	152
どちらかといえばそう思わない	41
思わない	38
無回答	77



b 将来、たばこは吸わないでいようと思う（事業実施後）

(単位：人)

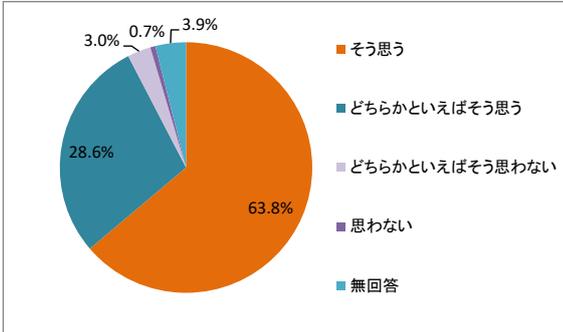
そう思う	1588
どちらかといえばそう思う	140
どちらかといえばそう思わない	32
思わない	33
無回答	67



c 日頃から、バランスの良い食事や適度に運動を行うなど健康な体づくりに取り組もうと思う（事業実施前）

(単位：人)

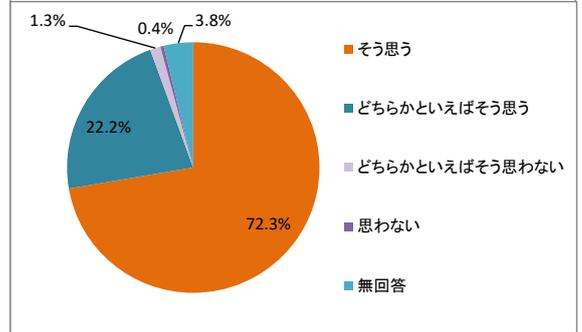
そう思う	1256
どちらかといえばそう思う	564
どちらかといえばそう思わない	59
思わない	13
無回答	77



c 日頃から、バランスの良い食事や適度に運動を行うなど健康な体づくりに取り組もうと思う（事業実施前）

(単位：人)

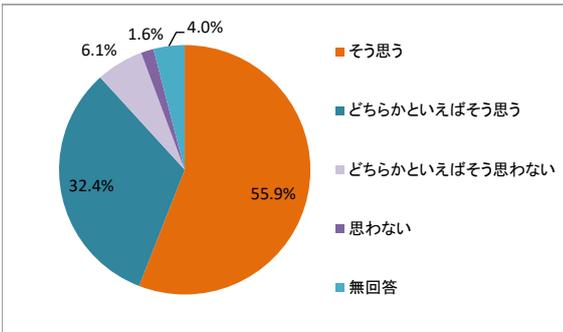
そう思う	1345
どちらかといえばそう思う	412
どちらかといえばそう思わない	25
思わない	8
無回答	70



d がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う（事業実施前）

(単位：人)

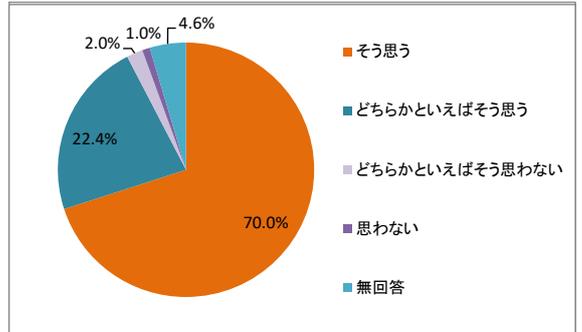
そう思う	1101
どちらかといえばそう思う	637
どちらかといえばそう思わない	120
思わない	32
無回答	79



d がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う（事業実施前）

(単位：人)

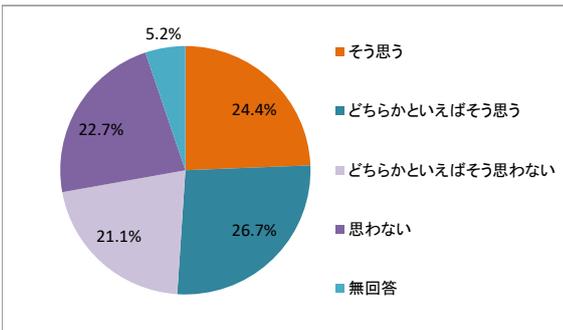
そう思う	1302
どちらかといえばそう思う	417
どちらかといえばそう思わない	38
思わない	18
無回答	85



e がんの治療方法はいくつかあるが、医師が決めるものである（事業実施前）

(単位：人)

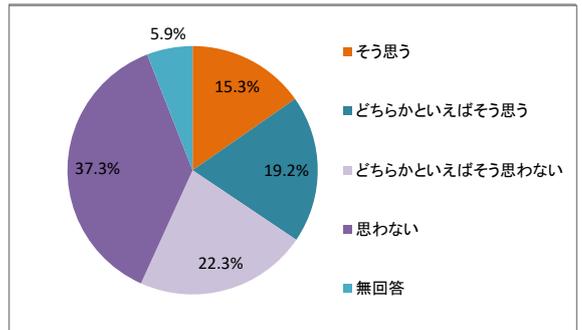
そう思う	480
どちらかといえばそう思う	525
どちらかといえばそう思わない	416
思わない	446
無回答	102



e がんの治療方法はいくつかあるが、医師が決めるものである（事業実施前）

(単位：人)

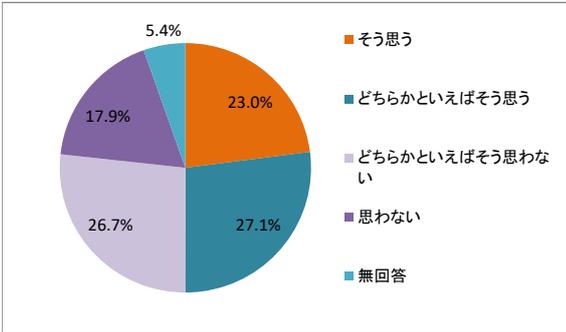
そう思う	284
どちらかといえばそう思う	357
どちらかといえばそう思わない	415
思わない	694
無回答	110



f がんになっても生活の質を高めることができる（事業実施前）

(単位：人)

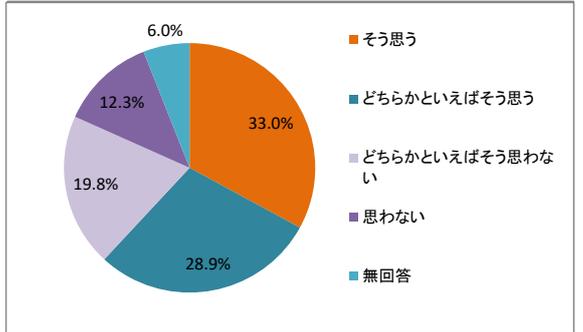
そう思う	452
どちらかといえばそう思う	533
どちらかといえばそう思わない	526
思わない	352
無回答	106



f がんになっても生活の質を高めることができる（事業実施後）

(単位：人)

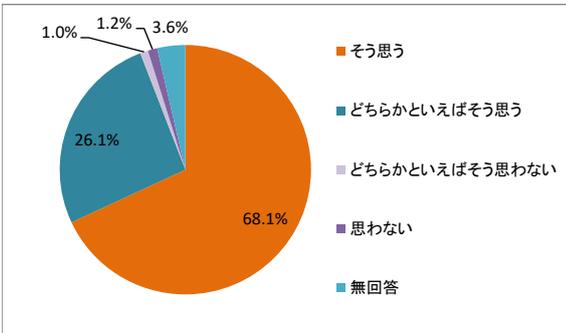
そう思う	613
どちらかといえばそう思う	538
どちらかといえばそう思わない	369
思わない	229
無回答	111



g がんになっている人も過ごしやすい世の中にしたい（事業実施前）

(単位：人)

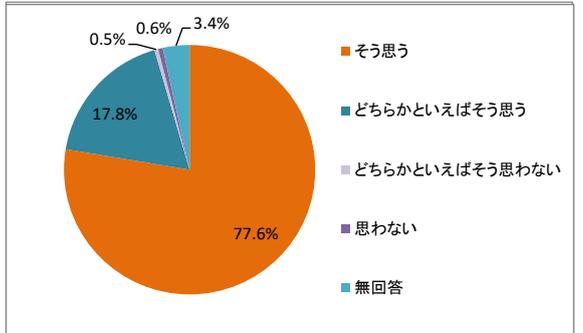
そう思う	1340
どちらかといえばそう思う	514
どちらかといえばそう思わない	20
思わない	24
無回答	71



g がんになっている人も過ごしやすい世の中にしたい（事業実施後）

(単位：人)

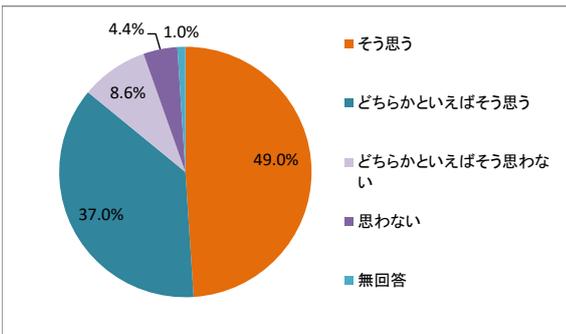
そう思う	1444
どちらかといえばそう思う	332
どちらかといえばそう思わない	9
思わない	11
無回答	64



h がんと健康について、まずは身近な家族から語ろうと思う（事業実施前）

(単位：人)

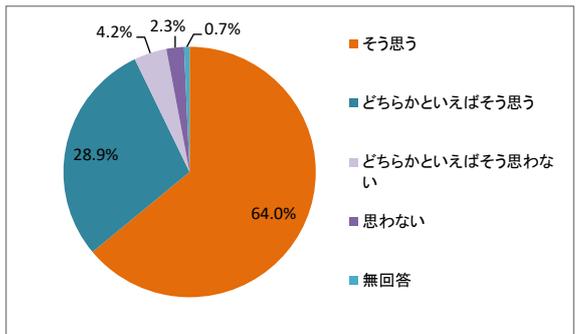
そう思う	964
どちらかといえばそう思う	729
どちらかといえばそう思わない	170
思わない	86
無回答	20



h がんと健康について、まずは身近な家族から語ろうと思う（事業実施後）

(単位：人)

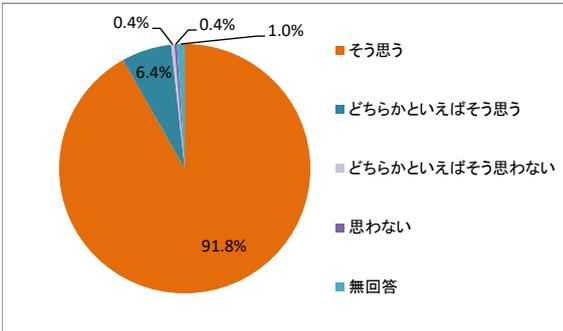
そう思う	1190
どちらかといえばそう思う	537
どちらかといえばそう思わない	78
思わない	42
無回答	13



i 家族や身近な人が健康であってほしいと思う（事業実施前）

(単位：人)

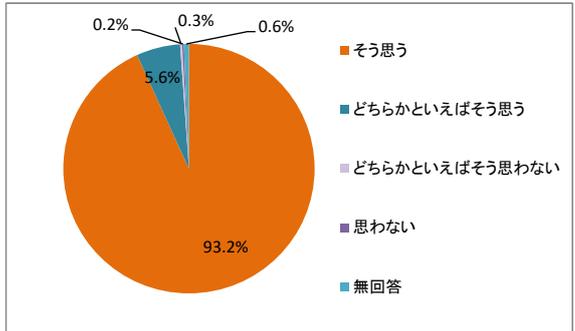
そう思う	1808
どちらかといえばそう思う	127
どちらかといえばそう思わない	8
思わない	7
無回答	19



i 家族や身近な人が健康であってほしいと思う（事業実施後）

(単位：人)

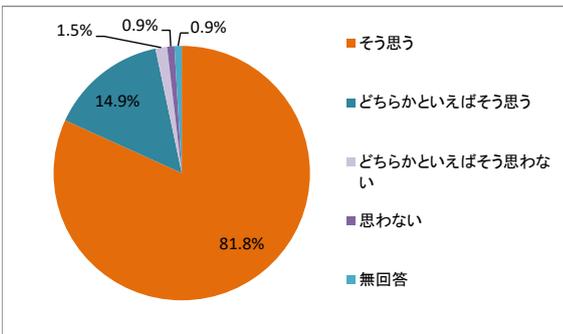
そう思う	1734
どちらかといえばそう思う	105
どちらかといえばそう思わない	5
思わない	4
無回答	12



j 長生きをするために、健康な体づくりに取り組もうと思う（事業実施前）

(単位：人)

そう思う	1611
どちらかといえばそう思う	293
どちらかといえばそう思わない	29
思わない	18
無回答	18



j 長生きをするために、健康な体づくりに取り組もうと思う（事業実施後）

(単位：人)

そう思う	1599
どちらかといえばそう思う	223
どちらかといえばそう思わない	16
思わない	7
無回答	15

